

桜木中だより



桐生市立桜木中学校

令和7年9月4日(木)

R7-5号 <文責> 山藤 一也

2学期も笑顔あふれる桜木中に



いよいよ、1年で一番長い2学期がスタートしました。夏休み明け、体育館に集まった生徒の様子を見て、体育館が少しきゅうくつになった感じを受けました。これは、生徒の皆さんが心も体も一回りたくましく成長したからだと思います。2学期も生徒の皆さんや保護者の皆様、桜木中学校を訪れる地域の方々、職員の笑顔を一つでも多く引き出せるよう頑張りたいと思います。

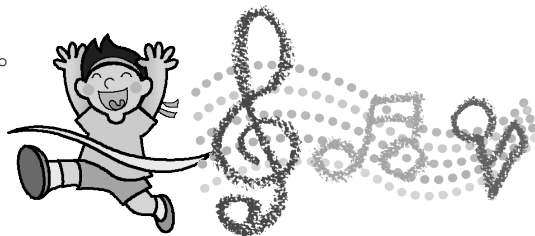
夏休み中、子どもたちは、ご家庭でどのように過ごしていましたか。桐生市では、報道等でも取り上げられていたように、中学3年生の痛ましい事件がありました。このところ、40度を超えるような異常気象やゲリラ豪雨等の自然災害だけでなく、予想もできないことが身近で起こっています。



学校としても引き続き職員一同、子どもたちの小さな変化にも気付けるよう全力で取り組んで参りたいと考えております。保護者の皆様におかれましても、夏休み中の様子も含め、気になる点等ございましたら、早めにご連絡やご相談をお願いいたします。

<生徒の皆さんへ>

夏休みの44日間、心と体を十分休め、自分自身の成長を実感できることにエネルギーを注ぐことができましたか。2学期は、体育祭や合唱コンクール、校内マラソン大会など、学校行事もたくさんあります。こうした学校行事は、仲間との関わりや自分自身の体力との勝負など、大変なこともあると思います。大変だと感じるときは、自分自身を成長させるチャンスでもあります。大変な時ほど笑顔でがんばって欲しいと思います。



また、心配なことなどある時は一人で悩まず、友達やお家の人、担任の先生、教育相談員の茂木先生などにすぐに相談しましょう。身近な人に相談しづらい時は、スクールカウンセラーの先生や、夏休み前にも紹介した『24時間子供SOSダイヤル(0120-0-78310)』などもあるので、ちゅうちょしないで活用してください。